

第1回 豊岡市社会教育基本計画策定委員会 会議録

- 1 日 時 2023年6月16日(金) 午後1時30分開会 午後2時40分閉会
- 2 場 所 豊岡市役所本庁舎3階 庁議室
- 3 出席者 委員8名
清國祐二委員、河本純子委員、古林京子委員、山本朋子委員、
西田清委員、宮田索委員、小松和巳委員、太田博章委員
※欠席委員 小川綾子委員、木村尚子委員
教育長、教育次長、社会教育課長、社会教育課社会教育係長
- 4 議 事 (1)【説明事項】
ア 市の現状について
- (2)【協議事項】
ア 社会教育基本計画策定の概要について
イ 策定スケジュール(案)について

会議録（要点記録）

1 開会	
2 委嘱状交付	
3 教育長あいさつ	
4 委員紹介・事務局職員紹介	
5 豊岡市社会教育基本計画策定委員会設置要綱の説明	
6 委員長・副委員長の選任 ※事務局から提案⇒了承（委員長：清國祐二委員、副委員長：太田博章委員）	
7 議事【説明事項】	
議長	それでは議事に入ります。議事（1）説明事項 ア 市の現状について、事務局より説明をお願いいたします。
事務局	《事務局説明》 資料3「ア 豊岡市の現状について」
議長	ありがとうございました。今、資料3の豊岡市の現状について説明をしていただきました。委員の皆様方からご意見、ご質問がございましたら頂戴したいと思いますが、いかがでしょうか。基本的には事実ベースで説明していただきました。このように時代の流れにあわせて行政も変わってきているということですので、そのようなことを念頭に置きながら、ご発言をいただければと思います。 (意見なし) それでは、豊岡市の現状については、確認をいただいたということでしょうか。
8 議事【協議事項】	
議長	それでは次に参ります。(2)の協議事項ですが、アの社会教育基本計画策定の概要について事務局より説明をお願いします。
事務局	《事務局説明》 資料4「ア 社会教育基本計画策定の概要について」
議長	ありがとうございました。この委員会の根幹に関わる部分になりますので、十分議論していただいて、これからの会議が有意義なものとなるようにしたいと思っています。ただいまの説明のなかで、ご質問、ご意見はございますか。
委員	4の計画の期間についてですが、5年に区切られていますが、単純に5年って長くないかなという気がします。5年とされた根拠はありますか。
事務局	先ほども申しましたとおり、各課の計画が順次改訂の時期を迎えます。そのあたりの整合性を取りながら、いったんは5年間で計画を策定する。ただし、その途中で改訂が必要であれば検討していく。いったん5年で計画を策定して、その後、長いスパンで長期目標を定める等の見直しはしていかなくてはならないと思っています。3年間だと、他の計画の更新が終わらないということもあり、5年で一度様子を見たいと思っています。

委員	3年だとちょっと短く、5年くらいかなということでしょうか。社会情勢がこれからも劇的に早いスピードで変化していくことを考えると、今から考え出して5年経った時に、スタート時点と全然違う社会情勢になっていることもある。5年だとどうかと思ったが、とりあえず、いったんはそういうスパンでということなので了解しました。
議長	今のご意見はこの計画の進捗をどのようにチェックしていくかということと関連すると思います。5年、3年という妥当性は見つからないが、どうやって進捗管理をしていくか事務局でもお考えいただきたい。
委員	「いのちへの共感に満ちたまちづくり条例」ということがまず大きくあるということだが、もう少し説明をお願いしたい。
事務局	申し訳ございません。資料をつけておりません。
議長	今すぐということが難しいようでしたら、何かコピーでも終了までにご準備いただけますか。
事務局	資料をまたご用意させていただきます。
議長	そのほかございますか。
委員	資料4の裏側の2ページの上側の図を見ると、右側の市の関連事業及び主な計画等ということで色々な計画が作られている。おそらく今回作ろうとしている社会教育基本計画では、これらのエキスというか、そんなイメージだと思って良いですね。この中で、生涯学習、青少年健全育成、人権教育については具体的なというか個別計画が作られていないので、社会教育基本計画のなかで理念を作っていく。この三つについては白紙の状態から考えていくということ。他の計画については、個別計画に反しない形で取りまとめをしていくという理解でよろしいか。
議長	今のご質問に対して、事務局より何かございますか。
事務局	生涯学習、青少年健全育成のことについては、計画とかプランというものはこれまでありませんでした。この分野については、今回新たに策定する社会教育基本計画の中で、すでに計画がある他の事業よりは詳しく、少し実践的な内容も盛り込んでいく必要があると思っています。ただ上位概念ということではなくて、この分野については具体的な内容、取組の方針とかを記載したいと考えています。今回の社会教育基本計画は、あくまで市としての大きな方針を作る、記載する、その方針を意識して、他の計画で事業を進めていただく。各事業が実践的な場になることをイメージしていただければと思っています。
議長	ありがとうございました。とよおか教育プランは学校教育を中心としたプランなので、社会教育のプランという位置づけになって、その中で文化芸術、スポーツ、図書館といったものが個別の計画としてあるので、理念的なものでつなぐということと、生涯学習、青少年健全育成、人権という部分は他の個別計画に近いものをイメージしていくと理解している。そう

議長	<p>いう意味では理念の部分を作り込むことと、個別計画を三つの領域については責任をもって記載するという二重での対応となるので、結構大変だという印象を受けている。それぞれの分野で参画をいただいているので、そのあたりも専門的あるいは地元の状況に即したご意見を頂戴できれば、そのところもうまくいくかと思いました。</p> <p>そのほかございますか。後で全体をとおしてご意見をいただく時間も設けておりますので、ひとまず策定の概要についてこのような方向であるということをご確認、ご承認をいただけますでしょうか。</p> <p>それでは、次のスケジュールについて資料5に基づいて説明をいただきたいと思います。</p>
事務局	<p>《事務局説明》</p> <p>資料5「イ 策定スケジュール（案）について」</p>
議長	<p>このスケジュールについて、何かご質問はございますか。</p>
議長	<p>それでは私から一点よろしいでしょうか。今回こうやって策定委員会を立ち上げて、進めていただきますが、教育委員会のみならず市長部局との計画とも連動する。私の個人的な感覚ではありますが、これまで策定に関わらせていただいた経験からすると、委員の皆さんの意見を拾う時間が必要。事務局と委員長との間でやり取りをしながら詰めていくが、これらを考え合わせると、私もここに住んでいれば違いますが、離れていることを考えると少し窮屈かなと思っています。少し補足すると、第2回が8月に予定されていますが、課題の共有と整理、めざす姿というのが理念に近いところになると思いますので、この提案の後に、委員の皆さんそれぞれの立場から意見をいただく時間をとって、それを受けて事務局と協議しながら第3回に備えるとなると少し時間が短い。予算とか行政のスケジュールとも関連するので、あまり無理は言えませんが、私自身はこのように考えています。委員の皆さんからもご意見をいただきたいのと、事務局に対してもスケジュールを少し先延ばしにして、緊密に連携を取らせていただけないでしょうか。特に理念に関する部分はとても大事だと思います。委員の皆さんはいかがでしょう。</p>
委員	<p>雲をつかむような話なので、意見をしにくいかもしれませんが、委員長もおっしゃるように、その都度の策定委員会でどれくらいのボリュームで、どんな内容の資料が出てきて、それに対して私たちがどれくらいのことができるか見えないところもある。これまでに出させてもらった他の委員会でも、大体こういうスケジュールで年間通して進められるが、次にどれくらいの資料が出てくるのか。今の段階で情報があればお聞きしたい。</p>
事務局	<p>先ほども申しましたように、市長部局でも計画を作って活動が進められているので、それらの内容を把握しつつ、課題も整理しながら、分野も広いので課題の共有整理をする時間はかかると思っています。3月をめどに</p>

	<p>策定することを前提にこのスケジュールを組んでいる。委員長から話があったように内容を十分精査することになると、たしかにタイトではある。十分な協議を皆さんにさせていただいて、策定するとなると、年度を超えてもやむを得ないかと思っています。</p>
議長	<p>現段階ではお尻を2月に定めているが、これが承認された場合、これを先に延ばすということを決めるというのはまずいですよね。ズルズルになって、計画していたものができていないと言われる。現段階で見通しを改めて、5月か7月にするかを決めていないと、行き当たりばったりでやっているのではないかと事務局が責められる立場になると思いますので、そこは慎重にする必要があると理解はしている。変えるのであれば、このタイミングでということになるでしょうし、このままいくのであればここで決めて、お尻を決めたらそこに向かっていくしかありませんので、どちらかだと思っています。委員の皆様も計画づくりに参画された方もいらっしゃるかと思いますが、先ほど委員からも大体行政はこういうスケジュールで進んでいるというご意見をいただきました。</p>
事務局	<p>少しタイトなスケジュールになっています。十分調整や整理をしないまま、3月をめどにとするのは危険な部分もあるので、少し延ばす方向で考えさせていただきたいと思います。委員長もおっしゃったように、順次延ばしていくと、ズルズルとってしまうので、パブリックコメントも考えると7月くらいをめどにスケジュールを練り直させていただきたいと思います。委員の皆さんにも修正したスケジュールをお示しさせていただきます。</p>
議長	<p>では、事務局に一任をさせていただいて、委員長、副委員長にも相談していただいて、見直すのであれば見直す、これでいくのであればこれでいくということを決定していただければと思います。</p> <p>それでは、8の意見交換に移らせていただきます。特にテーマを決めているわけではございませんので、それぞれのお立場で委員の皆様から今回の策定についてのご意見やご要望といったものをいただければと思います。せっかくの機会ですので、ぜひお願いします。</p>
9 意見交換	
10 閉会	